

# キャンプファイヤー

富山県呉羽青少年自然の家

## 1 準備する物

### (1)利用者が持参する物

- ・放送機器（CDMDラジカセ等）
- ・軍手
- ・着火具
- ・新聞紙
- ・懐中電灯
- ・その他各団体のプログラムに応じて道具類を持参してください。

※所にも機器はありますが、数が少ない等十分に対応できません。必要な場合はご相談ください。

### (2)所で準備する物

- ・女神等の衣装
- ・トーチ、薪など（下記参照）
- （・マイクセット）

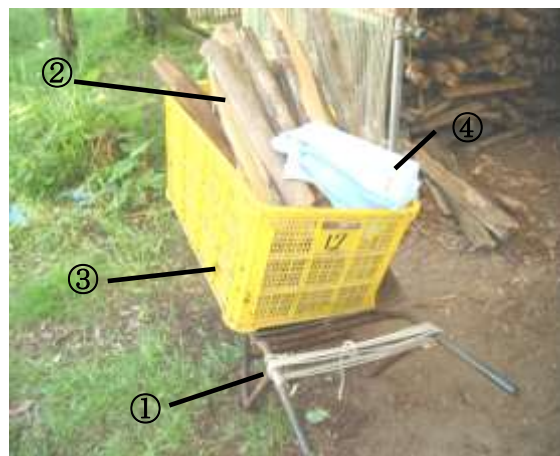
#### トーチ（管理棟東側プレハブ前）

- ①油入れ+油
- ②トーチ
- ③トーチ入れ
- ④トーチの火を消す缶
- ⑤トーチ油つけ缶
- ⑥消火用バケツ(2~3)



#### キャンプファイヤー用の薪（野外炊飯場薪小屋前）

- ①一輪車
- ②薪 18本
- ③黄色かご
- ④新聞紙（たきつけ用）



## 2 説明事項

- ・ キャンプファイヤー当日の夕べの集い終了後、所員と打合せをしてください。準備、後片付けについて説明します。
- ・ 活動中は必ず、防火バケツに水をいれて火災予防を心がけてください。
- ・ 火の世話、灯油の扱いは大人が行い、火傷に注意してください。
- ・ 火が大きくなりすぎないように調整してください。
- ・ キャンプファイヤーを終えたら、薪をすべて燃やし、水をじゅうぶんかけてください。（水たまりができるくらい）灰は次の日の朝、一輪車、スコップを使って灰置き場（営火場の横）に捨ててください。
- ・ お貸した物は、活動終了後に元の場所にもどしてください。
- ・ 後始末が終わったら、事務所に報告し所員と一緒に火の始末の確認をしてください。
- ・ 風が強いときには、所員の指示に従ってください。
- ・ キャンプファイヤーは、グラウンドおよび第2営火場で行ってください。
- ・ 月光ハイキング森の家コース実施の団体と重なりがないか打合せ時に確認してください。

# キャンプファイヤーのプログラム（参考資料）

富山県呉羽青少年自然の家

	流れ	参加者の活動	司会者・営火者のことば
第 一 部	1. 全員入場	・円になって座り静かに待つ。	(司) ただいまから〇〇のキャンプファイヤーを行います。「遠き山に日はおちて」をみんなで歌いましょう。 2番からはハミングをお願いします。
	2. 「遠き山に日はおちて」  斉唱 ↓ ハミング  女神入場 ↓ 営火長の	 ・ハミングの中で司会者の言葉を	(司) (2番のハミングになったら) この世を明るく照らしていた太陽が、西の山に静かに沈み、ここ呉羽青少年自然の家も夜のやみにつつまれようとしています。私たちの友情と信頼のきずなを深め、力強くたくましく活動ができることを願って、いまここに〇〇のキャンプファイヤーが始まろうとしています。
	3. 女神から営火長へ	・女神は片ひざをつき、営火長に点火する。	
	4. 分 火	分火者は、営火長の前に整列する。  営火長より火をもらうときは片ひざをつく。	(司) 営火長は、分火者に分火の言葉をお願いします。  (営) ・君には友情の火をあげよう。 A ・わたしは友情の火をいただきました。友達を大切にし、思いやりの心を育てていくことを誓います。 (営) ・君には協同の火をあげよう。 B ・わたしは協同の火をいただきました。友達と助け合い、力を合わせてやり遂げることを誓います。 (営) ・君には規律の火をあげよう。 C ・わたしは規律の火をいただきました。ルールを守り、友達との約束は必ず果たすことを誓います。 (営) ・君には奉仕の火をあげよう。 D ・わたしは奉仕の火をいただきました。すすんでみんなのために働き、つらいこともがんばって取り組むことを誓います。
	5. 点 火	・点火の合図で四方より点火する。	(司) 分火者は点火してください。
	6. 「もえろよもえろ」斉唱	・ファイヤーキーパーは火の大きさを調節する。	(司) 私たちの日が明るく大きな火となるように「もえろよもえろ」の歌を一緒に歌いましょう。
	7. 営火長のあいさつ		(司) 営火長より一言をお願いします。 (営) 今、いきおいよく燃え上がった炎に照らされると、自然に元気と勇気がわいてきます。火は暗闇を明るく照らし、人の心から不安とおそれを取り除いてくれます。そして、みんなで火を囲んで座ると不思議と心が落ち着きます。 さあ、今晚はみなさんと一緒に明るく温かな火を囲み、楽しむ時はおもいきり楽しみ、聞く時は心を集中させて聞いて、すてきな思い出をつくりましょう。
第 二 部	第2部をボンファイヤー（親睦的な火）として、明るく楽しい雰囲気を高揚し、会員の親睦を深める。 (1) 歌 (2) ダンス (3) 寸劇・コント (4) ゲーム など、各クラスのレクリエーション係を中心にし出し物を工夫する。		
第 三 部	1. 「一日の終わり」斉唱→ハミング	・ファイヤーキーパーはスコップなどで火をしずめる。	(司) 楽しいキャンプファイヤーも終わりに近づいてきました。みんなで「一日の終わり」を静かに歌いましょう。2番目からはハミングをお願いします。
	2. 営火長 終わりの言葉		(司) 営火長より終わりの言葉をお願いします。  (営) 先ほどまで勢いよく燃えていた火が、いつしか小さくなりました。私たちはファイヤーを囲みながら楽しいひと時を過ごしてきました。一人一人の心の中には素敵な思い出の炎と新しく友情の炎がともされたことと思います。活動は明日も続きますが思いやりと元気〇〇っ子パワーで頑張っていきましょう。最後に私たちをあたたかく見守ってくれた自然と活動を支援してくださったリーダーに感謝しながらキャンプファイヤーを終ります。
	4. 閉会のことば		(司) これで〇〇のキャンプファイヤーを終わります。静かに退場しましょう。